

2022（令和4）年度 第11回経済学部教授会議事録（要旨）

日 時：2023（令和5）年2月14日（火） 14:00～14:47

場 所：板橋校舎 2号館 2階 20221 会議室

開催方法：対面式

構成員：36名（定足数：19名）

出席者：28名（定足数充足）

欠席者：8名

議 長：経済学部長

議題

1. 2023年度 一般選抜（大学入学共通テスト利用入試（前期）（中期）・3教科）
入学試験の可否に関する件
2. 兼業の承認に関する件
3. 学籍異動に関する件
4. その他

報告承認事項

1. 2023年度各種委員会委員の選出に関する件
2. 2022年度及落判定および2022年度3年次進級に関する件
3. その他

報告事項

1. 4年制一貫教育実現へ向けた検討結果について（報告）
2. 学校法人大東文化学園中長期財政計画2033（案）（大学部分）について
3. 内部質保証委員会からの報告について
4. 2023（令和5）年度事業計画（大学部分）（案）について
5. 教員構成の割合に関する大学全体の目標値の設定について
6. 全学FD委員会からの報告について
7. 2023年度大東文化大学課外特別セミナーについて
8. 令和4（2022）年度学校法人大東文化学園職員研究教育活動顕彰（梧桐章）
申請シートの入力について
9. 大東文化大学学則第47条に基づく2022年度学長賞候補者の推薦について
10. 2023年度フレッシュマンセミナーについて
11. 経済研究所からの報告について

12. その他

経済学部長が議長となり、出席者数が学則第 11 条の 5 に定める定足数（19 名）を充たしていることを確認の上、開会を宣言した。

議題 1. 2023 年度 一般選抜（大学入学共通テスト利用入試（前期）（中期）・3 教科） 入学試験の可否に関する件

社会経済学科主任、現代経済学科主任が「資料」に基づき、教授会に先立ち開催された両学科協議会において、可否判定した結果を報告した。審議の結果、教授会はこれらを承認した。

議題 2. 兼業の承認に関する件

経済学部長が「資料」に基づき、教員 3 名から提出された兼業について報告し、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題 3. 学籍異動に関する件

経済学部長が「資料」に基づき、1 名の休学、および 4 名の復学について説明し、審議の結果、教授会はこれを承認した。

報告承認 1. 2023 年度各種委員会委員の選出に関する件

経済学部長が「資料」に基づき、各種委員会委員（案）について報告し、教授会はこれを承認した。

報告承認 2. 2022 年度及落判定および 2022 年度 3 年次進級に関する件

経済学部長から及落・進級判定については 3 月 1 日開催教授会以降に成績調査の結果次第で卒業または進級となる学生がでてくる可能性があるため、判定については執行部一任としてもらい、直後の教授会での報告にしたい旨の提案があり、教授会はこれを承認した。

報告 1. 4 年制一貫教育実現へ向けた検討結果について（報告）

経済学部長が「資料」に基づき、4 年制一貫教育実現に向けた検討結果について報告した。

報告 2. 学校法人大東文化学園中長期財政計画 2033（案）（大学部分）について

経済学部長が「資料」に基づき、同中長期財政計画 2033（案）（大学部分）について報告した。

報告 3. 内部質保証委員会からの報告について

経済学部長が「資料」に基づき、内部質保証に関する進捗状況について報告した。

報告 4. 2023（令和5）年度事業計画（大学部分）（案）について

経済学部長が「資料」に基づき、同事業計画（案）について報告した。

報告 5. 教員構成の割合に関する大学全体の目標値の設定について

経済学部長が「資料」に基づき、教員構成の割合に関する大学全体の目標値の設定について報告した。

報告 6. 全学FD委員会からの報告について

経済学部長が「資料」に基づき、「2022 年度後期・学生による授業評価アンケート」について報告した。

報告 7. 2023年度大東文化大学課外特別セミナーについて

経済学部長が「資料」に基づき、課外特別セミナー奨励金交付要領について報告した。

報告 8. 令和4（2022）年度学校法人大東文化学園職員研究教育活動顕彰（梧桐章）

申請シートの入力について

経済学部長が「資料」に基づき、大東文化大学教育職員研究活動等報告シート及び梧桐賞申請シートについて、再度入力を要請した。

報告 9. 大東文化大学学則第46条に基づく2022年度学長賞候補者の推薦について

経済学部長が「資料」に基づき、2022 年度学長賞候補者について報告した。

報告 10. 2023 年度フレッシュマンセミナーについて

フレッシュマンセミナー実行委員会委員長が「資料」に基づき、2023 年度フレッシュマンセミナーについて概要を説明した。

報告 11. 経済研究所からの報告について

経済研究所研究部会長が、2022 年度第 1 回研究部会を「Google フォーム」を用いて開催することを報告をした。

以 上